

ふくどん
福井

福祉情報誌 第94号 2015. 3. 1

編集・発行

社会福祉法人



西原町社会福祉協議会

〒903-0111 沖縄県中頭郡西原町字与那城135番地

TEL 945-3651 FAX 946-6777

URL www.nisya.net E-MAIL nisya@nisya.net



西原南幼稚園とサポートセンターはばたきが交流会

西原南幼稚園の園児とサポートセンターはばたき利用者が、2月にはばたきの畑にて植え付けたじゃがいもの収穫を一緒に行き、新じゃがいもでカレーライスを作り、楽しい時間を一緒に過ごしました。（関連記事5面）

目次	西原南幼稚園とはばたき交流会・・・・・・・・・・1	はばたきだより・・・・・・・・・・4
	認知症サポーター講座等・・・・・・・・・・2	いいあんべー家だより・・・・・・・・・・5
	社協会員・生活福祉資金について・・・・・・・・3	お知らせ・・・・・・・・・・6

小学生向け「認知症サポーター養成講座」開催

西原南小学校4学年

西原南小学校で、平成27年2月6日（金曜日）、4年生（64名）を対象に総合的な学習の時間を活用して、「認知症サポーター養成講座」が開催されました。この講座は沖縄県の地域支え合い体制づくり事業の助成を受け、西原町社会福祉協議会がおこなっている「ちよっと福祉出前講座」の一環で、核家族化が進み、お年寄りとの同居が少なくなる中、認知症について学び、認知症やその家族が地域で住みよい環境づくりをめざし実施しています。学校で事前学習を行った後に受講した児童たちは真剣な眼差しで講師の話を聞き、認知症の方への接し方などのDVDを観ながら学びを深めました。45分の講座修了後、サポーターの証となるオレングリリングを受け取った子供たちが



らは、「認知症について知ることができてよかったです。」「認知症の人が楽しい生活を送れるように私たちも工夫して頑張っていくたい。」「認知症の人や困っている人を見かけたら優しく声をかけて助けてあげたいです。」など子ども達からは様々な感想がありました。

「ちよっと福祉出前講座」は、町内各学校、各地域を対象として、講話や疑似体験をとおし、障がいがある方や高齢者の生活の現状を知ること、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らせるよう優しい町づくりを考える目的で実施しています。

【問い合わせ】

西原町社会福祉協議会

TEL945-3651（担当：山田）



自治会で沖縄県地域支え合い体制づくり事業講座を開催

西原町社協ちゅういたしきだしき事業

○美咲自治会

美咲自治会にて11月2日（日）午後1時半より「認知症サポーター養成講座」を開催しました。この講座は認知症になっても安心して暮らせる地域づくりをめざして、認知症を理解し、当事者と家族を支える認知症サポーターを養成する講座で、約30名の地域住民が受講しました。講師の宮良律子さん（西原町社会福祉協議会の総合相談（月曜日）担当）は、認知症の方への具体的な対応方法などの説明を受け、地域で見守ることの大切さを学びました。



また、平成27年1月16（金）消費者教育講座を開催しました。講師の赤嶺和子さん（沖縄県県民生活センター）はわかりやすく寸劇を交えて、詐欺等の対策方法や断り方などについて説明していました。受講した地域の皆さんからは「寸劇で被害者が騙されていく様子が分かった。はつきり断ることが大切だとわかった」などの感想が聞かれました。

○安室自治会

平成27年2月12日（木）午後1時より安室自治会にて消費者教育講座を開催し、約15名の地域の地域住民が受講しました。この講座は沖縄県の地域支え合い体制づくり事業の助成を受けて開催したもので、消費生活の安全・安心の知識を身につけ、振り込め詐欺や悪質訪問販売を寄せ付けない地域づくりを目指しているものです。

西原町社協の総合相談（木曜日）を担当している大城恵美さんは実際の詐欺の手口を紹介しながら、訪問販売の断り方などを説明しました。

受講した地域の皆さんからは、「高齢者を狙った訪問販売の色々な手口を知る事ができた」「電話勧誘があり何気なしに対応してしまっただが、後から郵便物が送られてきて困っていた。今日の説明を聞いて安心した」などの感想が聞かれました。



西原町社会福祉協議会「会員」募集について

昭和58年から町民の皆様のご理解とご支援のもとで会員制を導入し、納入いただいた会費は、明るい福祉のまちづくりのため事業に有効に活用させていただいております。社会環境の急激な変動と相まって本会に対する福祉ニーズはますます増大する一方で、ニーズに合った福祉サービスの提供には皆様からの会費は重要な財源となっております。下記社協事業へ活用されています。会員加入お待ちしております。



- ・地域の困りごとを話し合い
- ・草刈り作業（助っ人事業）



- ・中高生ボランティア体験学習
- ・ボランティア活動への支援



- ・地域わんぱく広場事業
- ・ちょっと福祉出前講座

生活福祉資金貸付のご案内

生活福祉資金は、資金の貸付と必要な相談援助を行うことにより、その経済的自立及び生活意欲の助長促進並びに在宅福祉及び社会参加の促進を図り、安定した生活を送れるようにすることを目的としています。

☆教育支援資金貸付

低所得世帯の方が学校教育法に規定する高等学校、大学、又は高等専門学校に就学する際に必要な経費を貸付致します。

種 類	貸 付 限 度 額	償還期間の目安	貸付 利子
1. 教育支援資金 (修学するために必要な経費)	①高等学校(月3.5万円以内) ②高等専門学校・短大(月6万円以内) ③大学(月6.5万円以内)	・教育支援資金のみ (貸付月数の3倍以内) ・教育支援資金+支度費 (貸付月数の4倍以内)	無利子
2. 就学支度費 (入学に際し必要な経費)	50万円以内		

<貸付対象>

○西原町内に在住していること。

○低所得世帯(世帯の収入基準が年間総所得の1/2分の1に相当する額が、生活保護基準額の概ね1.7倍以内)に属していること。

※日本学生支援機構、沖縄振興開発金融公庫、また、母子・父子世帯の方は母子寡婦福祉資金等、他制度の利用が可能な世帯はそちらが優先されます。

(母子寡婦福祉資金の窓口：西原町役場福祉課・945-5311)

※生活福祉資金は審査により適否が決まりますので、ご期待に添えないこともあります。

また、お申込みから審査まで約1ヶ月程お時間を要します。

お問い合わせ：西原町社会福祉協議会(仲程・大福) 945-3651



はばたき だより

○名 称
社会福祉法人西原町社会福祉協議会
サポートセンターはばたき

○営業日
毎週月曜日～金曜日
(土・日・祝日は休み)

○開所時間
8:30～17:15

○利用提供時間
9:00～16:00
〒903-0111
西原町字と那城135
(社会福祉センター隣)
(電話) 945-3651
(FAX) 946-6777

西原南幼稚園と交流会 じゃがいも掘り＆カレーパーティーをしました♪

はばたきと西原南幼稚園は、昨年度から園児と利用者の交流を目的で、一緒にはばたきの畑にじゃがいもの種イモを植えつけ・じゃがいも掘り・カレーパーティーを行っています。

今年度は天候に恵まれ、10月に植えつけたじゃがいもを2月6日(金)に無事、収穫を行うことができました。じゃがいもの収穫に合わせ、はばたきの畑で栽培した人参や玉ねぎの収穫も行うことができ、園児もはばたき利用者と打ち解け、たくさん笑顔が見られ、収穫したじゃがいもの大きさや重さを競うなど、楽しみながら交流を行うことができました。

また、園児からは、「大きいじゃがいもが取れて良かった」「とても楽しかった」など笑顔で感想を話してくれました。

翌週12日(木)に西原南幼稚園でカレーパーティーを行い、収穫したじゃがいもや人参、玉ねぎの皮むきをし、食べやすい大きさに切るなど、園児とはばたき



き利用者が一緒になってカレーを作りました。カレーを煮込んでいる間に、お誕生会に、はばたき利用者も一緒に参加し、歌を歌ったり、ダンスをしたりと、楽しいひと時となりました。カレーが出来上がると園児とはばたき利用者が同じテーブルを囲み、みんなで作ったカレーの味を楽しみました。園児たちから「カレーおいしかった」「また来てね」などの感想を聞くことができ、はばたき利用者からは、「子どもたちと一緒にカレーパーティーができて楽しかった」「また一緒にじゃがいも掘りをして、カレーパーティーもしたい」という声が上がりました。

交流会を通して、園児と利用者が徐々に打ち解け、楽しい時間を過ごすことができ、はばたき利用者の更なる作業意欲の向上に繋がりました。これからも引き続き交流会を行い、園児たちの福祉教育や地域交流に少しでも繋げていきたいです。



はばたき専用電話のお知らせ

お中元、お米、小倉パイの注文はこちらの番号にお電話ください!

TEL:070-5274-1839

(はばたき直通)

営業: 8:30～17:15

(土日祝日を除く)

詳しくはサポートセンターはばたきの「はばたきブログ」をcheck!!

<http://habataki-j-daily.net/>



はばたきエンジョイクラブとは、一言でいうと! 「はばたきの利用者みんなでワイワイ楽しもう会」です♪

はばたきエンジョイクラブは、代表者を中心にみんなの意見をまとめ、月に一度の誕生会の開催や新年会の余興を計画、実行しています。今後も利用者と共に、楽しくワクワクするような活動を計画していきたいと思います!!

はばたきエンジョイクラブで、利用者の夢や楽しみを実現できるよう支援し、笑顔の花がたくさん咲くようにがんばります☆

はばたきエンジョイクラブ





開館日：毎週月曜日～土曜日【日・祝日・年末年始休館】
 時 間：9時～12時・13時～19時【12時～13時閉館】
 対象者：西原町在住・在勤の40歳以上の方
 利用料：100円【マッサージ器具などを利用できます】
 場 所：西原町字与那城135番地（中央公民館隣）
 電 話：098-946-1734

※利用時に介助が必要な方は介助者の同伴をお願い致します。

いいあんべー家
だより

お知らせ【開館時間変更】

平成27年4月1日よりいいあんべー家の開館時間に変更になります。
 ここ数年間の訓練室利用の統計の結果、17時以降の利用は全体の1%と少ない現状が続いております。
 そこで町役場や社会福祉協議会と検討を重ね、次年度より下記の時間でいいあんべー家を運営することに決まりました。17時以降にご利用していたお客様には大変申し訳ございませんが、ご理解のほどよろしくお願い致します。



平成27年3月31日(火)までの開館時間

【事務所】

8:30～12:00・13:00～19:00

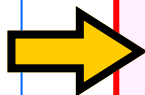
【訓練室】

9:00～12:00・13:00～19:00

【多目的ホール】

9:00～12:00・13:00～22:00

※昼の12:00～13:00は閉館!!



平成27年4月1日(水)からの開館時間

【事務所】

8:30～17:15 (17:15以降閉館)

【訓練室】

9:00～17:15 (17:15以降閉館)

【多目的ホール】

9:00～22:00

※昼の12:00～13:00も利用可能です!!

いいあんべー家職員募集（常勤・非常勤）

介護予防拠点施設いいあんべー家で働く職員を募集しております。主に40歳以上の町民を対象に、介護状態にならない為の予防事業の企画・実施、各地域公民館等に出向いて健康チェック・相談等が出来る看護師を募集しております。

資 格／正看護師（1名）（常勤）

給 与／184,300円（月額）

仕事内容／・事業計画、調整、実施等のパソコン業務。

・各地域公民館等での健康チェック、相談、看護師派遣業務。

・社協事業のサポート。など

採用日／平成27年4月1日～（相談に応ず）

勤 務／8:30～17:15（昼食交代制）

休 日／週休2日制（日曜日＋1日シフト制、年末年始、国民の休日）

待 遇／社会保険、雇用労災保険、福利厚生、駐車場契約料（1,000円～）

資 格／正、准看護師（非常勤）

時 給／1,100円＋200円（交通費）＝1,300円

仕事内容／・介護予防事業に関する業務。

・社協事業のサポート。など

勤 務／事業にあわせて出勤。

応 募／電話連絡の上、履歴書（写付）持参下さい。

問合せ／西原町社会福祉協議会【TEL／098 - 945 - 3651】（担当／前田）



平成27年度社協事業ボランティア募集中

西原町社会福祉協議会は、多くのボランティアに支えられ、さまざまな活動を行っております。平成27年度も引き続き下記の事業でボランティアを募集しておりますので、お気軽にご連絡下さい。



調理ボランティアの様子

●お元気ですか事業（食事サービス）調理・配達・受取・友愛訪問ボランティア

お元気ですか事業（食事サービス）とは、地域ボランティアを中心に、一人暮らしの高齢者、障害者世帯等へ友愛訪問ボランティアとのふれあいを持つことによって、安否確認、孤独感の解消を図ることと、併せて食事を提供することで、温もりのある地域の形成を図る目的で実施しています。

～活動時間：毎週金曜日（年始を除く）～

★調理ボランティア活動時間：午前10時～午後3時頃（2カ月に1回程度、年6回程度の活動になります。）

★配達ボランティア活動時間：午後3時～午後4時頃（月に1回程度の活動になります。）

★弁当受取ボランティア活動時間：午後3時～午後5時頃

★友愛訪問ボランティア活動時間：午後3時～午後5時頃



配達ボランティア

●理髪ボランティア（理髪サービス事業）※美容・理容師資格保持者

理髪サービス事業とは、家族の介助等がなければ外出する機会が少ない在宅寝たきり・虚弱高齢者や障害者に対し、理髪ボランティアを対象者の自宅に派遣し、理髪を通して心のふれあいを図っています。

★活動時間：利用者の希望日に随時派遣しています。

詳しいお問い合わせ：西原町社会福祉協議会（担当 山田）
TEL 945-3651 FAX 946-6777



『初めての東京での舞台へいってきま〜す♡』

西原町しょうがい児者父母の会「かりゆし太鼓」



東京のなかのZERO大ホールで3月7日（土）に開催される手話ダンスの祭典「CHALLENGE LIFE 2015」に参加します。結成3年で初の県外での舞台出演。

子ども達はいつもの平常心。保護者はなにかと心配でドキドキ状態。いい舞台演奏を他府県の方々に聞かせられるようみんなで頑張ってきます(^)/。

ご家庭で不用になっている 鯉のぼりをお譲りください

社会福祉協議会では、5月の鯉のぼり掲揚式に社会福祉センター敷地で空いっぱい泳がせるため鯉のぼりを寄贈して下さい方を募集しております。

ご家庭で不用になっている鯉のぼり等がありましたら譲りください。

〇問い合わせ：945-3651

西原町社会福祉協議会



御芳志

御芳志がありましたので、紙面にて紹介し深く感謝申し上げます。

◆指定寄付◆

・新中糖産業株式会社（代表取締役社長 福里重盛）様よりしょうがい児者父母の会へ10万円

◆お元気ですか事業へ物品・野菜寄贈◆

・小波津盛光様、宮平エリ子様、新川佳代子様、
（株）ちゃーびら様

